

■森山多吉郎(栄之助) オランダ通詞。漂着米人から英語を習得、「エゲレス語辞書和解」編纂し、プチャーチン応接も。

もりやまたきちろう
.....1820=

長崎馬町で、_オランダ通詞森山茂七郎(源左衛門)の子に生まれる。

シボ^ボ朴来日・1823= 3歳：この年、父が小通詞並となる。

シボ^ボ朴事件・1828= 8歳：

シボ^ボ朴追放・1829= 9歳：

富嶽三十六景1831=11歳：この頃、稽古通詞になる。

大塩平八郎乱1837=17歳：この年、大通詞の父が事件に連座し、急度叱責。

適塾オープン・1838=18歳：

天保改革始・1841=21歳：結婚まもない妻を離縁。

天保改革弾圧1842=22歳：長男が誕生。

順天堂始・・・1843=23歳：浦賀語をかね、

天保改革終・1844=24歳：この年、オランダ使節コープス来航に父が対応の通詞務める。

阿部正弘首座1845=25歳：_小通詞並として、浦賀来航のアメリカ船の通訳、'英語若干解しジェスチャ巧み'の評価。小通詞に進む。

.....1847=27歳：_長崎に送られてきた捕鯨船員の通訳一員となる。

.....1848=28歳：父が死去。_利尻に漂着し長崎に移送された米人ラナルド=マクドナルドから同僚とともに英語を学び、

北斎没・・・1849=29歳：*入港したアメリカ軍艦プレブル号から漂流民受取るに当り、通訳として名を上げ、

尊徳報徳論・1851=31歳：後妻に、長女誕生。<_幕府の英語兼修命で、大通詞西吉兵衛らと「エゲレス語辞書和解」の編纂を始める。

万次郎帰国・1852=32歳：母が死去。再び、年番小通詞。

ペリー来航・1853=33歳：次女が誕生。*長崎来航のロシア使節プチャーチン応接の通訳にあたり、その功で大通詞に昇任。

開国開港・・・1854=34歳：*神奈川に再来航したペリーの通詞団首席を務め、幕臣となる。プチャーチンの船が大津波で沈没、戸田で新造することになり、その監督に当る。

松下村塾・・・1856=36歳：_下田奉行に従い、到着したハリスと会見、好感を持たれる。

蕃書調所・・・1857=37歳：日記をつけ始める。_下田条約締結にあたり、通訳・翻訳して文書作成。

この間、英語塾を開き、塾生から津田仙・福沢諭吉らが育って行く。

安政の大獄・1859=39歳：_外国奉行支配調役並格となる。

桜田門外変・1860=40歳：日普交渉で通訳。

遣欧使節・・・1861=41歳：長男が小通詞末席となる。

生麦事件・・・1862=42歳：*安藤信正の特命を受け、遣欧使節本隊よりあとに英公使オールコックと渡欧、開市開港の延期を成立させるなど、長年の功績により、外国奉行通弁役頭取となるも、攘夷派の襲撃で身を隠さざるを得なくなり、

禁門の変・・・1864=44歳：別腹に、次男栄之助が誕生。

薩摩藩士密航1865=45歳：

大政奉還・・・1867=47歳：_開港した兵庫の組頭になるも、

明治維新・・・1868=48歳：_幕府崩壊で、愛弟子福地源一郎らとイギリス船で江戸に逃れ、新政府に仕えず、

廃藩置県・・・1871=51歳：東京で、_没した。

そのオランダ語会話は完璧で英語もかなりできたという。